

平成24年度 指定管理業務 事業評価書

施 設 名	幸手市民文化体育館
施 設 所 管 課	教育委員会 社会教育課
指 定 管 理 者 名	トールツリーグループ 代表団体 (株)ケイミックス
指 定 期 間	平成 21 年 4 月 1 日 ～ 平成 26 年 3 月 31 日 (4 年目)

評価項目		評価基準	自 己 評 価	所管課 評 価
I 履 行 の 確 認	1 施設全般管理運営に関する業務			
	(1)職員体制	基準に基づき、適正な人員配置がなされたか	4	3
	(2)職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	4	3
	(3)利用の促進	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	4	4
	2 施設利用に関する業務			
	(1)利用状況	利用者数・稼働率等は、適正な水準であるか	3	3
	(2)利用料金	利用料金の設定、徴収・減免・還付の手続きは適切であるか	4	4
	3 保守点検並びに清掃等業務等			
	(1)保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか	4	4
	(2)清掃・維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理業務が適切に行われたか	4	4
	(3)保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか	4	4
	(4)修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか	5	4
	4 事業の実施に関する業務			
	(1)自主事業	基準に基づく自主事業が適切に行われたか	5	4
	5 個人情報の取扱い	個人情報の取り扱いが適正に行われたか	4	4
	6 管理目標	設定目標に対する結果は妥当であるか	4	3
	7 緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されているか 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	4	3
II サ ー ビ ス の 質 の 評 価	1 利用者満足度	利用者アンケート等を実施し、その結果は妥当であるか	4	4
	2 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	4	3
	3 運営業務	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	4	3
	4 自主事業	実施された事業内容は、質の高いものであったか	4	3

評価項目		評価基準	自己評価	所管課評価
Ⅲ 安定性の評価	1 事業収支	事業収支は妥当であるか	4	3
	2 経営状況分析指標	経営状況分析指標の結果は妥当であるか	4	3
	3 団体等の経営状況	団体等の経営状況分析指標の結果は妥当であるか	5	4
合計得点		I・II・IIIの評価点数の合計(得点/満点)	82 100	70 100

総括	指定管理者の自己評価	修繕業務は市民の財産である「公共財」を守り抜く！という固い決意で、きめ細かく日常的に維持管理を実施しており、併せて中長期的な施設修繕計画に基づいて予算度外視で取り組んでいる。自主事業については第9回幸手市第九コンサートが例年通りの大盛況のうちに終えることが出来、いよいよ節目となる「第10回幸手市第九ガラコンサート」に向けて順調なる準備を開始している。又、幸手市初の劇団四季ミュージカル「王様の耳はロバの耳」は満席・大盛況となり、お客様アンケートからも「素晴らしいミュージカル公演」であったと、高い評価を頂いている。
	施設所管課の評価	施設を十分把握し、その特性を生かした管理・運営が行われていた。また、自主事業で地域文化団体等と合同事業を展開していた。

総合評価	区分	A(得点率 70.0%)
	特記事項	

《評価区分》

評価点数	5	協定書等の基準を遵守し、その水準を大幅に上回り、特に優れた内容である
	4	協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
	3	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
	2	協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある
	1	協定書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である
総合評価	S	極めて良好に施設を管理している。(得点率80%以上)
	A	良好に施設を管理している。(得点率60%以上80%未満)
	B	概ね適正に施設を管理している。(得点率40%以上60%未満)
	C	改善を要する管理運営状況である。(得点率40%未満)